

おすすめICT活用事例のご紹介

区分		学年	教科	単元等	活用ソフト	
小		6	理科	燃焼の仕組み	プレゼンテーションソフト	
授業内容	ものが燃え続けるために必要なことを考えよう				活用ツール	描画・テキスト入力
	準備： ・ワークシート用ファイルを準備する。 ・ワークシート用ファイルのスライドをクラスの数分コピーして共同編集できる場所に保存する。				ワークシート例	
	授業の流れ： 1. これまでの学習を振り返り、ものが燃えるときに必要なものを想起する。 2. ワークシートとして指定されたファイルを開く。 3. 自分の出席番号と同じスライド番号のスライドを選び、どのろうそくが一番長く燃えるか考える。 4. 答えを説明できるように、それぞれの条件の図に空気の流れをかく。 5. 選んだ理由を、学習した言葉などを使って入力する。 6. ほかの人の考えを見て、自分の考えに取り入れられるものは取り入れる。				記入例	
ICT利活用のポイント			共同編集できるファイルに入力することで、即時に共有することができます。			
おすすめポイント			ほかの人の考えをヒントに学習したことを振り返ることで、自分の考えを広げたり、厚みを持たせることができます。ワークシート例をお使いいただけます。			

ワークシート例

どのろうそくが一番長く燃え続けるでしょうか。
空気の動きを図に表して、選んだ理由も書きましょう。

答え

理由

記入例

どのろうそくが一番長く燃え続けるでしょうか。
空気の動きを図に表して、選んだ理由も書きましょう。

答え

理由

ウ 燃えるためには、酸素が必要。エは酸素がなくなったらすぐ消える。
ア、イも新しい酸素がなくなったら消える。